

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	健康づくり推進事業			評価番号	2-1-1-1・2・3	
担当課	保健福祉センター	係	健康増進係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【2】いつまでも健康で元気あふれるまちづくり		予算科目	款	【0104】衛生費
	基本施策	【1】健康づくりの推進			項	【010401】保健衛生費
	施策	【1】健康づくりの強化			目	【01040102】予防費
	主な取組	①健康づくり啓発の推進			事業	健康づくり推進事業
②食育の推進						
③こころの健康づくりの推進						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	地域保健法, 食育基本法, 自殺対策基本法, 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他 ()				
事業概要	<p>「健康づくり21」の計画に沿って、こころと身体の健康づくり事業を実施しています。 こころの健康づくりでは、啓発活動や相談事業、講演会、研修会などを実施しています。 生活習慣病予防対策を推進するため健康づくり普及活動を利根町食生活改善推進員協議会に委託し実施しています。</p>				

●実施 ~DO~

事業業績	<input type="radio"/> 食生活改善推進業務委託 <input type="radio"/> 精神保健相談 <input type="radio"/> こころの健康づくり講演会 <input type="radio"/> こころの体温計 <input type="radio"/> こころの健康づくりカレンダー作成および全戸配布 <input type="radio"/> ゲートキーパー養成研修				
	事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
事業費	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	188,000 円	226,000 円	191,000 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	842,631 円	930,757 円	818,383 円
事業費計		1,030,631 円	1,156,757 円	1,009,383 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 食生活改善推進業務を町のボランティア団体へ委託することで、町民内で健康づくりの輪が広がり、自主的な活動につながっています。また、精神保健に関する相談事業とこころの健康に関する普及啓発事業の実施は、こころの健康の保持増進につながっています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町民に対し生涯を通じた食育の推進を広げていくためには、町が主体となって健康づくりの担い手を養成し、活動をサポートしていく必要があります。また、町民の心身の健康状態の把握や相談しやすい環境を整備することは、町主体で実施することが妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 食生活改善推進員に対し、定期的に研修会を開催し、会員のスキルアップを行っています。また、毎年、事業内容の見直しを行うことで成果の向上に繋がると考えます。 こころの健康に関しては、相談できずに問題を抱えている人や相談の場を必要としている人が、専門的な相談機関や公的サービスに繋がられるよう支援しています。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地域の健康づくりやこころの健康保持増進のために、町は町民の健康状態を把握し、環境の整備、情報提供といった普及啓発事業を実施していく必要があることから、廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 （理由欄は空白）
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 コストを削減することで研修の実施困難や普及啓発内容の質の低下など健康づくり推進事業に影響を及ぼすため、削減は難しいと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 （理由欄は空白）

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 (終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 健康づくりを推進していくためには、町民の健康状態を把握し、健康づくりの環境整備、情報提供といった普及啓発事業を実施していく必要があります。また、この事業を推進していくにあたって、自主性や町民同士の繋がりが重要であることから、今後も、食生活改善推進員やゲートキーパーの養成を行い、町と町民が一体となって健康づくりの更なる推進を図ることが大切であると考えます。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	健康増進施設調査事業			評価番号	2-1-1-4	
担当課	企画課	係	まちづくり推進係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【2】いつまでも健康で元気あふれるまちづくり		予算科目	款	【0102】総務費
	基本施策	【1】健康づくりの推進			項	【010201】総務管理費
	施策	【1】健康づくりの強化			目	【01020106】企画費
	主な取組	④健康増進施設整備の検討			事業	健康増進施設調査事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 継続	事業開始年度	令和 1 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input checked="" type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	<p>町の事業構想に掲げている健康増進施設について、町民及び近隣住民の意向、健康増進に関する考え方等を把握し、施策を行うにあたっての課題等を検討するため、町民に対しては郵送アンケート調査、近隣住民に対してはWEBアンケート調査を実施します。</p> <p>また、先進地視察も行い、実際の健康増進施設の営業実態等を調査します。</p>		

●実施 ~DO~

事業業績	郵送アンケート調査 期間：令和元年10月26日～11月13日、対象者：住民基本台帳から無作為抽出した、20～75歳までの町民1500人、アンケート回収率：42.1% (631通) WEBアンケート調査 期間：令和元年9月21日～23日、対象者：千葉県 柏市・我孫子市・印西市・栄町・成田市 茨城県 龍ヶ崎市・河内町・稲敷市・阿見町・美浦村 計800人 先進地視察 施設名称：いわき市健康・福祉プラザ「いわきゆったり館」			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	1,768,580 円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	円	円	2,065,737 円
事業費計	円	円	3,834,317 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 調査により、町民の健康増進施設に関する需要等を把握することができ、健康増進施設のみならず、今後のまちづくり施策の基礎資料となるデータが得られました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 健康増進施設は町の事業構想にも掲げている事業であり、町が主体となって調査・検討を進めていく必要があると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 アンケート調査は、令和元年度で完了しており、今後は、様々な事例や先進地視察を行いながら情報収集を行い、検討を進めていきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 今後も健康増進施設の整備に向けて、調査・検討を進めていくため、現状、事業廃止の可能性はないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 民間を活用した企業誘致や学校跡地活用等、様々な手法について調査・検討を進めていくことから、他の事業との連携の可能性はあると考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 アンケート調査は完了しており、視察時の旅費等を除き、現時点でこれ以上の多額の事業費が発生する見込みはなく、削減の余地はないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 アンケート調査の結果を基に、健康増進施設の整備について検討を進めます。また、先進地視察により積極的な情報収集、調査・研究を行います。